

迎春



昨年の元旦風景



別府市議会議長
松川峰生

あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、3月11日に東日本大震災が発生し、多くの尊い命が犠牲となりました。犠牲になられた方々と、そのご遺族の皆様に対し、深くお悔やみを申し上げますとともに、被災地の一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

この大震災では、地震に伴う津波の恐ろしさを思い知らされました。私たちは、これを「対岸の火事」と捉えずに、「明日は我が身」のつもりで、今後は、災害対策に取り組んでいかなければなりません。

私ども市議会といたしましても、地域の主体性、そして自らの責任のもと、すべての市民の皆様が安心して暮らせるまちづくりの礎を築くために、本年も自らの改革を行いながら、議会の更なる活性化、機能強化を図り、議会運営を推し進めたいと考えております。

終わりになりましたが、この一年が市民の皆様にとりまして素晴らしい年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

各会派から

年頭のごあいさつ



自民党議員団

首藤 正 議員 河野数則 議員
 三ヶ尻正友議員 永井 正 議員
 山本一成 議員 松川峰生 議員
 吉富英三郎議員 松川章三 議員
 野上泰生 議員

「頑張れ日本、 がんばろう別府を目標に！」

明けましておめでとうござい
 ます。

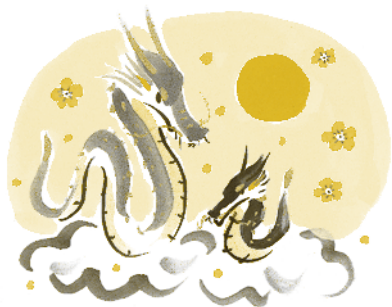
東日本大震災、福島原発事故、
 歴史的な円高など未曾有の国難
 の年が明け、新しい年を迎えま
 した。

この国難を克服する具体策が
 実行に移される年になり、国の
 施策で色々な観点から、別府市
 政も種々影響を受けることは必
 至であります。この様な状況だ
 からこそ別府市の根幹をなす観
 光行政について、その対策に鳩
 首凝議を重ね新しい観光を生み
 だし、市政の活性化を図らねば

なりません。

同時に、行財政改革の一層の
 進捗を期し、財政の健全化を確
 保しつつ、福祉、教育、経済を
 守る活動の向上に力を傾注して
 いきます。また、日常の市民生
 活の中に家族、地域社会、市と
 の絆をもって、公への貢献や義
 務を果たせる環境づくりに励み、
 安全・安心市政の実現で、「住ん
 でよし、訪れてよし」の別府市
 づくりを臨む所存であります。

市民の皆様のご理解、ご協力
 を本年も賜りますよう宜しくお
 願い申し上げます。



創政会

野口哲男 議員 江藤勝彦 議員
 黒木愛一郎議員 手束貴裕 議員

安全、安心防災の まちづくり

昨年は3月11日東日本大震災
 が発生しました。統一地方選終
 了後、会派で岩手県大槌町に
 残りの撤去等ボランティア活動
 に参加しました。地震、津波に
 襲われ、火災が発生した町は「凄
 惨」を通り越したものでした。
 特筆すべきは自衛隊の生死をい
 とわぬ献身的な行方不明者捜索、
 復興支援に現地の人々はもちろ
 ん全国で感謝と信頼の絶大な評
 価がなされました。私どもは大
 槌町教委と協議し、失われた図
 書の補充を別府市民の皆様のご
 協力をいただき、2千500冊
 以上送らせていただきました。

ありがとうございます。今後
 はこの様な別府市と被災地の絆
 を大切に、東日本大震災の貴重
 な教訓をいただきながら、防災
 のまちづくりに更なる取り組み
 を深度化し、観光立市別府市の
 安全で安心なまちづくりに鋭意
 取り組んで参ります。本年もよ

公明党

堀本博行 議員 市原隆生 議員
 荒金卓雄 議員 穴井宏二 議員

徹して！

市民本位の政策を

新年あけましておめでとうござ
 います。

昨年は、東日本大震災と、長
 期化する経済不況への政府の拙
 劣な対応で、国民はかつてない
 不安に直面しています。

今こそ、私たち公明党議員団
 は皆さまの率直かつ切実な声か
 ら出発し、景気と雇用の回復は
 もちろん、福祉の充実を堅持し
 て市民生活を護るために、団結
 第一で働いてまいります。

本年は、公明党の立党精神の
 発表から50周年を迎えます。

「大衆とともに語り、大衆とと
 もに戦い、大衆の中に死んでい
 く」との議員の不動の原点に立
 ち返り、市民本位の政策を実現
 してまいります。

本年が皆さまにとって輝かし
 い一年になることを祈念しまし
 て、年頭のご挨拶といたします。

ろしくお願い申し上げます。

市民クラブ

加藤信康 議員 森山義治 議員
三重忠昭 議員 森 大輔 議員

市民の声を

議会にとどけます！

新年明けましておめでとうございます。

昨年、市民クラブは3名の新人議員も加わり、4名で新しくスタートいたしました。改めまして、皆様の平素からのご指導ご鞭撻に心から御礼申し上げます。

さて、3月11日に発生した東北地方を中心とした大地震や大津波は、多数の人的被害そして建物被害をもたらしました。この大震災を経験した今、私達地方議員に求められていることは、地域と密接し市民が不安に思う課題を解決するご提案を議会にとどけ、実現することだと存じます。今後も、市民の皆様のご期待に添えるよう精進してまいりますので、これまでと変わらぬ温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとりましてこの一年が素晴らしい年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶と

いたします。

日本共産党議員団

平野文活 議員 猿渡久子 議員

市民の声を届け 市政をチェックするために

新しい年をどのように迎えられるでしょうか。「おめでとうございます」というご挨拶がはばかれるような状況が続いています。昨年は大変お世話になりました。今年も市民皆さまの声をしっかりと聞きし、市政に届け、皆さまの願いを実現し、昨年の選挙で訴えた公約を実現するため頑張ります。

議会のもうひとつの役割は市政をしっかりとチェックすることです。何のしがらみもない日本共産党は、今後もおかしい事はおかしいとズバリものを言い、議会のチェック機能をしっかり果たすために頑張っていきます。皆さまのご意見、ご要望、議会で取り上げてほしい事など、お気軽にお寄せ下さい。地域の身近な問題でも私たちを使ってください。

行財政改革クラブ

泉 武弘 議員

「日本で一番税金を 効率よく使う街目指して」

行政には税金を効率よく使うという視点が欠けているように思えます。

民間にできることは民間に、正規職員でなくてもできる仕事は、嘱託や臨時の職員に切り替える。実施すれば人件費を大幅に削減できるのに、なぜできないのでしょうか。

人件費が削減できない理由は明確です。市長に、税金を効率よく使うという信念と強い決意がないからです。これでは市民は納得できないのではないのでしょうか。今改革に取り組まなければ、高齢者等の社会保障費や災害対策の財源確保がさらに難しくなるのです。

どんな困難があっても、今年も一生涯懸命改革に取り組む決意です。



市民みんなの会

国実久夫 議員

市民みんなの幸せを願う 政策の実現を目指す

明けましておめでとうございます。

昨年は東日本大震災など、とても悲しい出来事がありました。日本人の助け合いの精神、絆の大切さ等々を思い知らされた一年でもありました。別府市では、大きな災害もなく、日々幸せに暮らせる事に感謝の気持ちで一杯であります。しかし、政治家、公務員など、あらゆる業界の不祥事が絶えないのもまた事実であり、社会人としてのモラルが問われるべき社会情勢となっております。

どうか、皆様におかれましては、今後とも市議会になお一層の関心を示して頂くとともに、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。最後になりましたが市民皆様のご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。

○掲載は大会派順(同数の場合は、多期数会派から)です。

自民党議員団



の がみ やす お
野上 泰生

よしとみ たいざぶろう
吉富英三郎

やまもと かずなり
山本 一成

み か じり まさとも
三ヶ尻正友

しゅうとう ただし
首藤 正

まつ かわ しゅうぞう
松川 章三

まつ かわ みね お
松川 峰生

なが い ただし
永井 正

かわ の かずのり
河野 数則

市民クラブ



み え ただあき かとう のぶやす
三重 忠昭 加藤 信康

もり だいすけ もりやま よしはる
森 大輔 森山 義治

公明党



あらかね たくお ほりもと ひろゆき
荒金 卓雄 堀本 博行

あな い こうじ いちはら たか お
穴井 宏二 市原 隆生

創政会



くろ き あい いちろう の ぐち てつ お
黒木愛一郎 野口 哲男

て づか たか ひろ えとう かつ ひこ
手束 貴裕 江藤 勝彦

市民みんなの会



くに ぎね ひさ お
国実 久夫

行財政改革クラブ



いずみ たけ ひろ
泉 武弘

日本共産党議員団



えん ど ひさ こ
猿渡 久子

ひらの ふみ かつ
平野 文活

虚礼廃止にご理解とご協力を
政治家は、選挙区内にある方に対し、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状（電報なども含まれます。）を出すことは禁止されています。



○ホームページ
<http://www.city.beppu.oita.jp/gikai/>

平成14年11月に開設いたしました「別府市議会ホームページ」をリニューアルいたしました。「市民に身近な開かれた議会」を実現するため、即時性のある情報提供を行ってまいりますので、今後ともご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

ホームページをリニューアルしました